

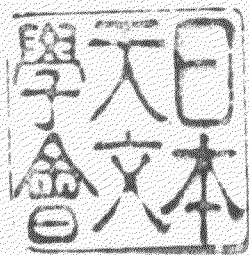
天文月報第二十六卷第十二號附錄 昭和八年十二月一日發行

自昭和八年一月  
至昭和八年十二月

(西紀一九三三年)

# 天文月報

第二十六卷



日本天文學會

# 天文月報 第二十六卷 總目次

## 雜 錄

### 論 說

ケフェウス種變光星のスペクトル(一)	理學士 服部 忠彦 一號	支那星座管見(二)	小川 清彦 七一三
本邦天文古記録の調査概報(第二報告)	(西紀八八七—二〇〇年)	最近の宇宙觀(一)	松隈 健彦 八一四一
彗星の起原について	理學士 神田 茂 一六	宇宙線について(二)	鈴木 敬信 八一四五
ケフェウス種變光星のスペクトル(二)	理學士 廣瀬 秀雄 二二	最近の宇宙觀(二)	理學士 松隈 健彦 九一六一
ワインネッケ彗星	理學士 服部 忠彦 二二五	宇宙線について(三)	理學士 鈴木 敬信 九一六七
望遠鏡渡來考	理學士 神田 茂 三	長週期變光星の變光範圍に就いて	理學士 柴田 淑次 一一八一
東京帝室博物館所藏の天球儀に就いて	井本 進 三	鹿兒島集成館の天球儀に就いて	古賀 豊城 一一八三
東京帝室博物館所藏の天球儀に就いて	理學士 鈴木 敬信 四	天體の帶スペクトルに就いて	理學士 藤田 良雄 一一二〇一
ラデオに依る時報裝置につきて	安田 辰馬 四	本邦に於ける極光の記録	理學士 神田 茂 一一二〇四
日本隕石一覽表	J.O.A.K.技術部 加藤 倉吉 五	本邦天文古記録の調査概報(第三報告)	(西紀二〇〇一—四〇〇年)
支那星座管見(一)	理學士 神田 茂 六一〇一	カルシウム雲につきて	理學士 神田 茂 一二二二
	小川 清彦 六一〇五	理學士 奥田 豊 三十二	一二二三

宇宙線に就いて(一)	鈴木 敬信 七一三	二重星の話	一號
支那星座管見(二)	小川 清彦 七一三	本年回歸する週期彗星	一 一三
最近の宇宙觀(一)	松隈 健彦 八一四一	核物理學の發展	二 三〇
宇宙線について(二)	鈴木 敬信 八一四五	マゼランの世界一週とマゼラン雲	二 三二
最近の宇宙觀(二)	理學士 松隈 健彦 九一六一	G.C.フランマリオン	三 四七
宇宙線について(三)	理學士 鈴木 敬信 九一六七	相對律の觀測上の論據	C.E.セントジョン
長週期變光星の變光範圍に就いて	理學士 柴田 淑次 一一八一	米阿旅行雜記(一)	理學博士 平山 清次 四 六八
鹿兒島集成館の天球儀に就いて	古賀 豊城 一一八三	太陽黑點と地磁氣	H.W.ニュートン
天體の帶スペクトルに就いて	理學士 藤田 良雄 一一二〇一	一九三四年二月十四日の皆既日食	理學士 藤田 良雄 五 八四
本邦に於ける極光の記録	理學士 神田 茂 一一二〇四	米阿旅行雜記(二)	理學博士 平山 清次 五 八八
本邦天文古記録の調査概報(第三報告)	(西紀二〇〇一—四〇〇年)	米阿旅行雜記(三)	理學博士 平山 清次 六 一〇八
カルシウム雲につきて	理學士 神田 茂 一二二二	第五十回定會記事	昭和七年度會務報告
理學士 奥田 豊 三十二	一二二三	昭和七年度會務報告	昭和七年度會計報告
		時の測定	A.クローゼ
		本年十二月二十日に於ける金星、	土星の掩蔽の各地豫報に就いて
			八一五

流星天文学

C.P.オリヴィヤ

九 一七三

彗星だより

二 三七

擧高きストルーヴェ家

二 三九

昭和十一年六月十九日の皆既日食

十一 一八七

十一月に於ける太陽黒點概況

二 三九

蛇遣座RS星

十一 一八九

無線報時修正値

二 三九

惑星のスペクトル

十一 二二〇

大惑星のスペクトル

三 五一

V.M.スライファ

十一 二二〇

ラインムート星の軌道

三 五一

再び本年十二月二十日に於ける

十二 二二八

日食へ活動寫眞の應用

三 五一

金星、土星の豫報に就いて

十二 二二八

新變光星の命名

三 五二

天文學と實生活

十二 二二〇

英國グリニヂ日食觀測隊の結果

三 五二

A.A.イヴァノフ

十二 二二〇

對日照の光度觀測

三 五二

カルシュウムH、K線の眞空弧中

三 五三

雜報

一號 一四頁

太陽スペクトル線の強度觀測

一 一四

掩蔽觀測に依る月の位置

一 一四

鷲座 $\eta$ 星とケフェウス種變光星の問題

一 一五

星と星との間の吸收の存在に就いて

一 一五

新著紹介

一 一六

昭和八年各種曆の對照表に就いて

一 一七

彗星だより

一 一八

天文學教室談話會記事

一 一八

十月に於ける太陽黒點概況

一 一九

無線報時修正値

一 一九

金星の赤外スペクトル

二 三六

惑星大氣中のメタン

二 三六

太陽大氣中のOH

二 三六

太陽大氣中のOH

二 三六

小惑星東京第一

二 三六

度) 英國王立天文學會の役員改選

三 五三

天文學談話會記事

三 五三

一月に於ける太陽黒點概況

三 五三

無線報時修正値

三 五七

太陽と月の運動に於ける長年加速

五 九一

十八世紀に於けるホーンズビーの

三 五七

水星觀測

五 九二

小惑星エロス

三 五七

デルポート星(アモール)の軌道

五 九三

ロシアで發見された變光星

四 七三

マジラン雲中の特異スペクトル

五 九三

新著紹介

三 五五

一月に於ける太陽黒點概況

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於ける太陽黒點概況

三 五四

無線報時修正値

四 七九

一月に於

来るべき萬國共同經度測量	五	九四	惑星大氣中のアムモニア	七	一三六	土星の白斑	十	一九〇
海外ニュース一束	五	九四	散光星雲の色に就いて	七	一三六	太陽スペクトルのA帯	十	一九一
新著紹介	五	九四	ウィルソン山一〇〇吋鏡の銀附け	七	一三六	彗星だより	十	一九一
ウインネッケ彗星	五	九六	インネス氏の計	七	一三七	ウオルフ・ライエ星の光度頻度分布	十	一九一
彗星だより	五	九六	運動の速かな一小惑星	七	一三八	琴座β星の輝星の軌道及び自轉	十	一九二
雙子座新星	五	九六	彗星だより	七	一三八	新變光星の命名	十	一九三
天文學談話會記事	五	九七	四月に於ける太陽黑點概況	七	一三九	寫眞乾板のアルコール乾燥	十	一九三
日本數學物理學會年會	五	九八	無線報時修正値	七	一三九	濠洲アデレイドに於ける緯度觀測	十	一九四
日本天文學會要報第二卷第二冊	五	九八	宮島善一郎氏の掩蔽觀測	八	一五四	萬國共同經度測量	十	一九四
東京天文臺報第一卷第二冊	五	九八	米國に於ける古い變光星記錄	八	一五五	滿洲國新京に於ける經緯度測量	十	一九五
會員消息	五	九八	分光型系列の特殊支列	八	一五五	ドッドウエル彗星	十	一九五
二月に於ける太陽黑點概況	五	九八	無線報時の改正	八	一五六	大流星	十	一九五
無線報時修正値	五	九八	新彗星カラスコ	八	一五七	ニュース一束	十	一九六
近き將來の皆既日食	六	一一二	彗星だより	八	一五七	地方に於ける天文雜誌	十	一九六
B型星のスペクトル線の擴がりに就いて	六	一一三	役員移動	八	一五八	特殊補助による天文學の研究	十	一九七
ヤーキニス天文臺の四〇吋望遠鏡	六	一一三	天文學談話會記事	八	一五八	新著紹介	十	一九七
彗星だより	六	一一五	五月に於ける太陽黑點概況	八	一五九	天文學談話會記事	十	一九八
ジャコビニ彗星	六	一一五	無線報時の修正値	八	一五九	七月に於ける太陽黑點概況	十	一九八
天文學談話會記事	六	一一五	シリウス伴星の光度	九	一七五	無線報時の修正値	十	一九八
天文學教室談話會記事	六	一一六	ウオルフ週期彗星	九	一七五	カナダ少年團の日食觀測	十	一九九
惑星出入一覽圖	六	一一七	蛇遣座第三新星	九	一七五	最近九年間に於ける月の運動	十	二〇四
日本天文學會有志懇談會	六	一一七	新著紹介	九	一七五	土星の白斑の説明	十	二〇四
三月に於ける太陽黑點概況	六	一一七	日本天文學會要報第二卷第三冊	九	一七七	トロヤ群小惑星アキレス及びへ	十	二〇五
無線報時修正値	六	一一七	東京天文臺報第一卷第三冊	九	一七七	クターの運動	十	二〇五
皆既日食に於て月の影を空中より撮影する試み	七	一三五	會員消息	九	一七七	逆アルゴル型變光星推算表	十	二〇五
			五月に於ける太陽黑點概況	九	一七七	國際緯度觀測	十	二〇六
			無線報時修正値	九	一七七	水晶時計	十	二〇六

天象

各月の主なる天象

流星群  
變光星

東京(三鷹)で見える星の掩蔽

號	頁	號	頁	號	頁
一	一九	二	三九	三	五九
四	七九	五	九九	六	一一九
七	一三九	八	一五九	九	一七九
十一	一九九	十二	二一九	十三	二三九

星座及び惑星だより

號	頁	號	頁	號	頁
一	二〇	二	四〇	三	六〇
四	八〇	五	一〇〇	六	一二〇
七	一四〇	八	一六〇	九	一八〇
十二	二〇〇	十三	二二〇	十四	二四〇

附録

六等星の新變光星	十一	二一七
十月十日の流星雨	十一	二一七
新彗星ホイップル	十一	二一八
新著紹介	十一	二一八
八月に於ける太陽黒點概況	十一	二一八
無線報時の修正値	十一	二一八
來年二月十四日の皆既日食	十二	二二二
ジャコビニ大流星雨の觀測報告	十二	二三三
南京紫金山天文臺に於ける新反射望遠鏡	十二	二三三
天文學教室談話會記事	十二	二三三
惑星出入一覽圖	十二	二三三
九月に於ける太陽黒點概況	十二	二三三
無線報時の修正値	十二	二三三
長週期變光星一九三四年の推算	十二	二三三
極大	十二	二三三

觀測

太陽のウォルフ黒點數(一九三三年十、十一、十二月)	三	五八
太陽のウォルフ黒點數(一九三三年一、二、三月)	六	一一八
太陽のウォルフ黒點數(一九三三年四、五、六月)	九	一七八
太陽のウォルフ黒點數(一九三三年七、八、九月)	十二	二三八

變光星の觀測	一頁
變光星の觀測	三頁
一九三三年變光星の極大極小の觀測	八頁
變光星の觀測	七頁
變光星の觀測	一一頁
變光星の觀測	一五頁
變光星の觀測	一七頁
累年變光星觀測發表數	二一頁
一九三三年變光星觀測發表數	二二頁

一九三三年觀測者別觀測數  
一九三三年變光星別觀測發表數

二三  
二二